|  |
| --- |
| 高校探究科No.07(K2) |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 |  | 組 |  | 番 |  | 名前 |  |

2017©Assumption-Kokusai

|  |
| --- |
| １．2学期の前半のプロジェクトの説明 |

１．プロジェクトテーマ

|  |
| --- |
| ・自分で「誰かのために何か行動する」プロジェクトを企画し、  　チャリティ・デーで実際に実行する。 |

２．プロジェクトの説明

|  |
| --- |
| * 「誰かのために何か行動する」プロジェクト   ここまでみなさんは世界や日本の課題について自分の発表や他の人の発表から学んできました。  2学期の前半はその知識をもとに「行動する」ことを目標にプロジェクトを行います。   * 「誰か」というのは、日本でも世界でもかまいません。「何かを行動する」とは例えば、服や文具を集める、募金を集める、現地のものを販売する、活動を紹介する・・などを想定しています。   (例)使わない服を集めてＵ社の服を途上国に送るプロジェクトに送る  (例)東日本大震災の被災地の企業の商品を仕入れて販売し、復興支援に協力する  (例)地域で活動するNPO団体に取材し、その活動を紹介し、協力する   * 「行動する」場としてチャリティ会場での行動を想定しています。掲示や販売する場として教室を１つ押さえています。皆さんから出たプロジェクトをポスターセッションでいくつかに絞り、行動はチームで行うことを想定しています。 |

３．プロジェクトの手順

|  |  |
| --- | --- |
| ①企画説明・調査１  ②調査２  ③企画  ④発表・相互評価  ⑤実行準備  ⑥実行  ⑦振り返り | ・企画説明・社会にどんなプロジェクトがあるか調べる（1時間）  ・ボランティアとして行動している人の話を聞く（1時間）  ・個人でプロジェクトを企画する（1時間）  ・企画したプロジェクトをポスターにまとめる（1時間）  ・ポスターで発表・相互評価をする（1時間）  相互評価・実現可能性など審査し、プロジェクトを数案に絞る  ・プロジェクトごとのチームに分かれ、実行する準備（掲示物作成・仕入れなど）を行う（2時間）  ・チャリティ・デーで実行する（募金、販売、掲示など）  ・チーム・個人で振り返りをする（1時間） |

|  |
| --- |
| ２．調査①：企業やＮＰＯ・市町村などが行っているプロジェクトを調べよう！ |

STEP1　さまざまな企業やNPO・NGOが「誰かのために行動する」（社会貢献）プロジェクトを行って

います。自分たちも協力できそうなものをiPadを使って調べ、下の表に整理してみましょう。

　　　　　☞５つ以上

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プロジェクト名（実施団体） | 誰のために | どう行動する |
| 全商品リサイクル活動  （ユニクロ） | ・地球環境、難民のために | ・全店舗で服を回収し、難民支援や燃料としてリユース、リサイクルする。 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

STEP2　調べる中で気づいたこと、考えたこと、知ったことを箇条書きで書きましょう。

　　　　☞3つ以上

|  |
| --- |
|  |